

# タイラギ斃死原因究明調査

## タイラギ生息状況調査

山口大輝

タイラギ斃死原因究明のため、有明海佐賀県海域でのタイラギの生息状況を調べたので、結果の概要を報告する。

### 方法

2022年10月16～21日に合計55地点でタイラギの生息状況について調査した。各調査地点では、海底に100mのロープを潮流方向に張り、ロープ沿いの幅1mの範囲内を潜水士が探索することによりタイラギ成貝および稚貝を採取し、100㎡当たりの生息個体数を確認した。

### 結果

#### 成貝の生息状況

図1に示すとおり、55地点中1地点で確認された。100㎡当たりの採捕数は1個体であり、その殻長は180.4mmであった。

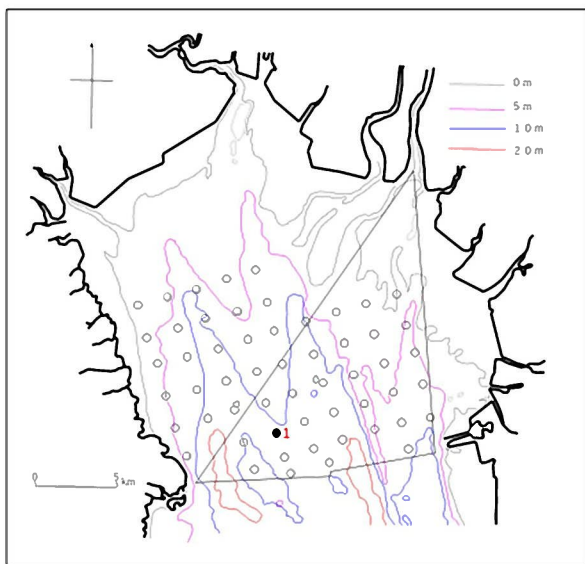


図1 成貝の生息状況

#### 稚貝の生息状況

図2に示すとおり、55地点中4地点確認された。100㎡当たりの採捕数は最高で62個体であった。平均殻長は、79.0mm (43.5～95.4mm) であった。

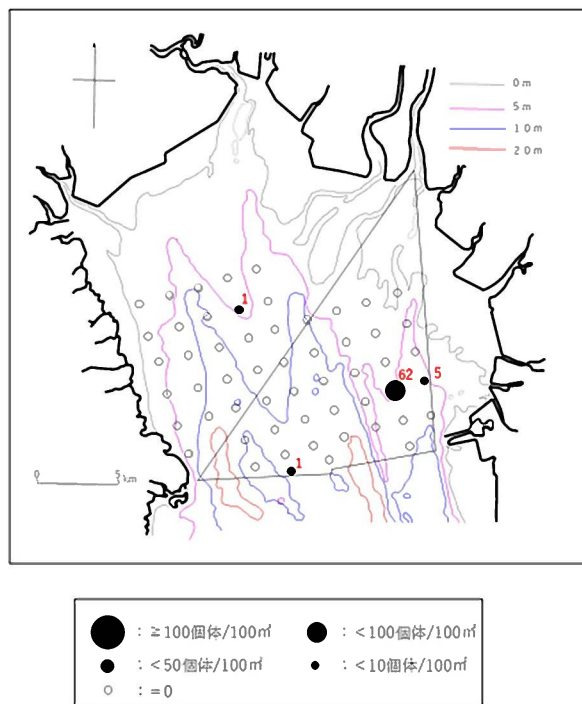


図2 稚貝の生息状況